日絹月報

平成 24 年 12 月号 第 42 9号

発行:一般社団法人日本絹人繊織物工業会 日本絹人繊織物工業組合連合会 Tel 03-3262-4101

URL http://www.kinujinsen.com

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

・本号の主なニュース

- 1. 北陸三県織物工業組合合同会議開催
- 2. 第66回繊維通商問題研究会開催
- 3. 第13回SCM経営トップ合同会議開催
- 4. JFW-JAPAN CREATION 2013ファイナルレポート
- 5. 第5回「ものづくり日本大賞」の募集開始について

◇北陸三県織物工業組合合同会議の開催について◇

福井・石川・富山の北陸三県織物工業組合代表者による合同会議が12月13日 (木)ホテル日航金沢で開催された。当日は経済産業省製造産業局 片岡進繊維課長が出席し1.「我が国を取り巻く国際状況」並びに2.「我が国製造業の立て直し」について講演を行った。我が国を取り巻く国際状況については我が国の原子力・電力事情や中東、欧州危機をはじめ米国、中国等諸外国の状況を説明、製造業の立て直しについては、我が国製造業の現状を踏まえて産地活性化や、輸出振興の必要性、海外支援等について説明があった。出席者からは電力料金の値上げは、電力の製造コストに占める割合が大きい織物業界においては死活問題になるとの意見が出された。

◇第66回繊維通商問題研究会の開催について◇

第66回繊維通商問題研究会が12月6日に開催され、(1)日本の繊維貿易の現状、(2)EPA交渉の状況、(3)EPA産業協力の状況、(4)第3回日中韓繊維産業協力会議等について(5)常任委員会について各々説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

(全般)

2012年1~10月累計で輸出は前年同期比97.7% (円ベース)、輸入は同10 1.1%となった。

2012年10月単月に関しては、輸出は円ベースで65,941百万円(前年同月 比95.4%)、輸入は円ベースで341,222百万円(前年同月比105.6%) と輸出が引き続き減少。

(輸出)

7~9月累計の円ベースでは、東南アジア(中国含む)向けは前年比93.3%、欧州向けは90%と引き続き減少傾向、米州101.1%と横這い。

アジアではタイ向け100.6%、ベトナム向け106%、インドネシア向け112%とアセアン主要国向けは増加したが、増加幅は減少。台湾、韓国、香港は軒並み減少。中国向けは前年同期比87.4%、前年同月比では93%に減少。バングラデシュ向けも7~9月累計で82.5%と減少傾向。

(輸入)

7~9月累計の円ベースでは、東南アジアが前年比98.6%、欧州104%、米州103.3%と漸増傾向。

アジアではベトナム116%、インドネシア117%、ミャンマー111%、アセアン全体では111.2%と世界全体の98.6%以上の水準の輸入。バングラデシュは128.3%と依然大幅増。

2. 次回日程について

次回の第67回繊維通商問題研究会は、1月30日(水)14:00-16:00。 議題は後報。

◇第13回SCM経営トップ合同会議開催◇

繊維ファッション SCM 推進協議会(以下、SCM 協議会)主催による「第 13 回経営トップ合同会議」が、平成 24 年 11 月 16 日(金)に TOC 有明コンベンションホールで開催された。会議には「経営トップ合同会議」参加企業 64 社(1 社増)の経営トップ、経済産業省製造産業局渡邊審議官、片岡繊維課長、オブザーバーとして業界団体等 120 名が参加した。

冒頭に、馬場会長から「『経営トップ合同会議』を設立して 10 年目に入りました。繊維業界間における様々な課題について参加企業の経営トップの方々が議論を深め、具体的な解決策を策定し実行してきたことで、徐々にではありますが、道が整備されてきました。これは、この会議に参加している委員の皆様のご支援とご努力の賜物と深く感謝申し上げます。」との挨拶があった。

会議では、TA プロジェクト「取引ガイドライン」の普及啓発活動状況、「SCM 統一伝票」の現状報告、「情報化分科会」の活動報告がされ、その中で、昨年に引き続き、不公平な取引慣行である「金利引き」や新たにセンターフィー運用の実情について説明があった。参加企業は「金利引き」取引については廃止、もしくは適正な取引形態で行うことで合意した。

また、情報共有を図るためのEDI 化の検討では、国際標準を踏まえたものを目指すという総論は一致したものの、各論では検討が必要との報告がされた。今後は、各論の障壁となっている課題を整理し、一つずつ具体的な解決策について検討することを確認した。

◇JFW JAPAN CREATION 2013ファイナルレポート◇

全国の繊維産地・企業が一堂に集結する国内唯一の繊維総合見本市である「JFW-JC2013」は、これまでの東京ビッグサイトから場所を移し、東京国際フォーラムという交通の利便性の高い会場において開催した。今回はテキスタイル・ビジネス商談会「PTJ」との併催、中小企業基盤整備機構主催「J. FACTORY」を新企画に加え、相乗効果で多くの来場者を集め、展示会としての"にぎわい"が復活された。夕方の来場者も多く、地の利が発揮された。

また、銀座にも近く、百貨店関係者が増えるなど来場者の幅が広がった。海外からの出展は前回の21社から35社に増加した。国別には韓国18社、台湾11社、タイ5社、香港1社。ジェトロの海外招聘バイヤーは韓国から4社、中国から3社が会場を訪れた。東日本復興支援として中小企業基盤整備機構主催で開催された「J. FACTORY」は同機構の定める支援地域(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、千葉県)に事業所を有するテキスタイル・縫製業の被災地企業の出展者が、国内生産ならではの仕組みと強み、品質への妥協のないこだわり、信頼と安心の確かなものづくりを発信した。なお、PTJを含む来場者は2日間で16,152人となった。

当会からは、12産地組合より44企業3団体が30小間のブースに出展し、近年に

おける最多の出展規模となった。各ブース内においては、意欲的な出展者によるプロモーションと、来場者との活発な商談が行われた。

1. JFW JAPAN CREATION 2013 (JFW-JC)

日時: 2012年11月20日(火)~21日(水) (10:00~18:00)

会場: 東京国際フォーラム ホール1 (3,000 ㎡)

来場者: バイヤー及び招待者、業界関係者、学生

主催: 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構、JFW テキスタイル事業運

営委員会

後援: 経済産業省、独立行政法人中小企業基盤整備機構、独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)、一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会、日本繊維輸入組合/日本繊維輸出組合

◆ JFW-JC2013出展状況

ゾーン	総参加企業·団体数	小間数(6㎡)
テキスタイル	154	124
内)海外出展者 ※	(35)	(34)
繊維関連·製品	13	23.5
毛皮·皮革	50	44
服飾資材	29	24
合計	246 社	215.5 小間

※国別: 韓国 18 社 19 小間、台湾 11 社 8 小間、タイ 5 社 5 小間、香港1社 2 小間

2. Premium Textile Japan2013Autumn/Winter(PTJ)

日時: 2012年11月20日~21日(10:00~18:00)

会場: 東京国際フォーラム ホール2 (2,000 ㎡)

来場者: バイヤー及び招待者限定 [入場無料]

出展者: 書類及びスワッチ審査を通過した厳選出展者

団体出展不可 ※但し産地ブランドを有する場合はこの限りでない

◆ PTJ2013A/W 出展状況 76社/85. 5小間 ※海外2社(トルコ、台湾)/3小間

ゾーン	出展品目など	件数/小間数(8 m²換算)
А	短繊維(コットン、麻、ウール、複合)	21 社/27 小間
В	長繊維(化合繊、シルク、機能素材、複合)	12 社/21 小間
С	染色・後加工、プリント、刺繍・レース、皮革	11 社/13.5 小間
D	服飾資材、アクセサリー、ニット、撚糸	21 社/13 小間
J.Factory	テキスタイルゾーン	11 社/11 小間

3. 東日本復興支援コーナー「J. Factory」

日時: 2012年11月20日~21日(10:00~18:00)

会場:東京国際フォーラム

ファクトリーゾーン+本展コンセプト展示 : 14 社/14 小間 (ロビーギャラリー)

テキスタイルゾーン : 11 社/11小間 (PTJ 会場内)

来場者: 海外・国内バイヤー (アパレル、商社、小売)

出展対象者: 東北6県及び茨城県、千葉県に事業所(本社、支店、工場、倉庫等)を有し

風評被害等の影響を受けている縫製工場、及びテキスタイル関連企業

参加企業: 25社

主催: (独)中小企業基盤整備機構 国際化支援センター

協力:独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)

4. 平成25年度 JFW テキスタイル事業 実施予定は以下のとおり。

·Premium Textile Japan 2014 Spring/Summer

日時:2013年5月8日(水)~9日(木)(10:00~18:00)

会場:東京国際フォーラム ホール2(2,000㎡)

·Premium Textile Japan 2014 Autumn/Winter

日時:2013年11月20日(水)~21日(木)(10:00~18:00)

会場:東京国際フォーラム ホール2(2,000㎡)

JFW JAPAN CREATION 2014

日時:2013年11月20日(水)~21日(木)(10:00~18:00)

会場:東京国際フォーラム ホール1(3,000㎡)

· Intertextile 上海『Japan Pavilion 2013』 <予定>

日時:2013年10月21 日(月)~24日(木)(9:00~18:00)

会場:上海新国際博覧中心

◇第5回「ものづくり日本大賞」の募集開始について◇

経済産業省は、国土交通省、厚生労働省、文部科学省と連携し製造業の第一線で活躍する優れた方々を顕彰する内閣総理大臣表彰「ものづくり日本大賞」を実施しており、平成17年度の創設以来、今回で5回目を迎えます。この度、第5回「ものづくり日本大賞」の募集を開始しますので、お知らせします。

貴組合におかれましては、会員企業等への周知をよろしくお願いいたします。 詳細につきましては、経済産業省の関連ウェブサイトをご覧ください。

【募集期間】 平成24年12月14日(金)~平成25年2月22日(金)

【表彰対象】 製造業に携わる現役勤労者 ※その他資格条件はウェブサイト等を御参照ください。

【発表時期】 平成25年夏頃

【関連ウェブサイト】 http://www.monodzukuri.meti.go.jp/index.html

【問い合わせ先】 (部署)経済産業省製造産業局ものづくり政策審議室

(担当者) 来島、吉川

(TEL) 03-3501-1689

(FAX) 03-3501-6588

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報(全国版) ◇

中小機構では、J-Net21 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html
(日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい)

(全国版)

2012/12/6 掲載

割賦制度の利用 (厚生労働省)

12月12日、割賦制度の利用が更新されました。割賦制度を利用すると、初期投資の負担が軽減されます。

両立支援助成金(事業所内保育施設設置・運営等支援助成金)(PDF ファイル)

(厚生労働省)

労働者のための保育施設を事業所内(労働者の通勤経路またはその近接地域を含む)に設置する事業主又は事業主団体に対し、その設置、運営(運営開始後最長5年間)、増築に係る費用の一部を助成することにより、その設置促進及び運営の安定化を図るとともに、職業生活と家庭生活の両立を容易にするための環境整備を促し、労働者の雇用の安定に資することを目的としています。

2012/12/6 掲載

均衡待遇·正社員化推進奨励金(PDF ファイル) (厚生労働省)

パートタイム労働者または有期契約労働者と正社員との均衡待遇推進等のために、正社員への転換制度や正社員と共通の処遇制度、教育訓練制度、短時間正社員制度を導入・運用する事業主に対して奨励金を支給します。

2012/12/6 掲載

キャリア形成促進助成金(PDF ファイル) (厚生労働省)

企業内における労働者のキャリア形成の効果的な促進のため、雇用する労働者に対して、 目標が明確化された職業訓練等の実施、自発的な職業能力開発を支援する事業主に対して 助成するもので、訓練等支援給付金、中小企業雇用創出等能力開発助成金があります。

2012/12/6 掲載

職場適応訓練費(PDF ファイル) (厚生労働省)

職場適応訓練は、実際の職場で作業について訓練を行うことにより、作業環境に適応することを容易にさせる目的で実施するものであり、訓練修了後は、その訓練を行った事業所に 雇用してもらうことを期待して実施するものです。訓練を行った事業主には職場適応訓練費が支給され、訓練生には雇用保険の失業等給付が支給されます。

2012/12/6 掲載

地域再生中小企業創業助成金(PDF ファイル) (厚生労働省)

雇用失業情勢の改善の動きが弱い地域(21 道県)においては、地域再生分野(雇用創出に資する重点分野)での創業により、雇用機会の創出を図ることが重要であり、創業支援策をより一層積極的に展開していく必要があります。このため、雇用の場の確保のために、新たに中小企業者として法人を設立または個人事業を開業し、求職者を雇い入れて、地域再生事業を実施した場合に、地域再生中小企業創業助成金を支給します。

3年以内既卒者トライアル雇用奨励金(震災特例措置)(PDFファイル)(厚生労働省)

奨励金の対象となる求人(震災特例専用求人)をハローワークまたは新卒応援ハローワークに提出し、ハローワークまたは新卒応援ハローワークからの紹介により、被災した高校・大学等卒業後3年以内の既卒者を、正規雇用を前提に原則3か月間の有期雇用として雇い入れ育成した場合、および有期雇用後正規雇用に移行し一定期間定着した場合に、3年以内既卒者トライアル雇用奨励金を支給します。・募集期間:~2013/3/31

2012/12/6 掲載

試行雇用奨励金(PDF ファイル) (厚生労働省)

職業経験、技能、知識等から就職が困難な特定の求職者層について、これらの者を一定期間試行雇用することにより、その適性や業務遂行可能性を見極め、求職者および求人者の相互理解を促進すること等を通じて、これらの者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図ることを目的として、試行雇用奨励金を支給します。

2012/12/6 掲載

3年以内既卒者(新卒扱い)採用拡大奨励金(震災特例措置)(PDF ファイル)

(厚生労働省)

被災した大卒等卒業後3年以内の既卒者に限定した求人を、ハローワークまたは新卒応援ハローワークに提出し、ハローワークまたは新卒応援ハローワークからの紹介により、被災した卒業後3年以内の既卒者を正規雇用した場合、一定期間定着後に3年以内既卒者(新卒扱い)採用拡大奨励金を支給します。・募集期間:~2013/3/31

2012/12/6 掲載

派遣労働者雇用安定化特別奨励金(PDF ファイル) (厚生労働省)

派遣期間が満了するまでに派遣労働者を直接雇用する派遣先である事業主に対して、労働者派遣契約の終了前に派遣先への直接雇用を促進することにより、6か月を超える期間継続して労働者派遣を受け入れていた業務に従事した派遣労働者を、その労働者派遣の期間の終了の日までの間に、無期または6か月以上の有期(更新有の場合に限ります。)の労働契約を締結して直接雇い入れる場合に、奨励金を支給します。・募集期間: ~2016/3/31

通年雇用奨励金(PDF ファイル) (厚生労働省)

北海道、東北地方等気象条件の厳しい積雪寒冷地において、季節的業務に従事する労働者を通年雇用した事業主に対して助成するもので、季節的な失業の発生を防止するとともに、これらの者の常用雇用化を促進することを目的としています。

2012/12/6 掲載

地域雇用開発助成金(PDF ファイル) (厚生労働省)

雇用機会が特に不足している雇用開発促進地域、若年層・壮年層の流出の著しい過疎等雇用改善地域、特に若年者の失業者が慢性的に滞留している沖縄県における雇用構造の改善を図るため、その地域に居住する求職者等を雇い入れることに伴い、事業所を設置・整備あるいは創業する事業主に対して、I地域求職者雇用奨励金、II沖縄若年者雇用促進奨励金を支給します。

2012/12/6 掲載

特定求職者雇用開発助成金(PDF ファイル) (厚生労働省)

特定求職者を継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主に対して、賃金の一部を助成するもので、これらの者の雇用機会の増大を図ることを目的としています。

2012/12/6 掲載

定年引上げ等奨励金(高年齢者労働移動受入企業助成金)(PDF ファイル)

(厚生労働省)

定年を控えた高年齢者で、その知識や経験を活かすことができる他の企業での雇用を希望する者を、適正な運用を期すことのできる有料・無料職業紹介事業者の紹介により、定年の1年前の日から定年到達時までの間に、失業を経ることなく受け入れた事業主に対して助成金を支給します。

2012/12/6 掲載

労働移動支援助成金(再就職支援給付金)(PDF ファイル) (厚生労働省)

事業規模の縮小等に伴い離職を余儀なくされる労働者等について作成した書面を作成する前に求職活動支援基本計画書を作成し、都道府県労働局長または公共職業安定所長に提出した事業主が当該計画の対象者について求職活動等のための休暇を1日以上与え、休暇日に通常の賃金の額以上の額を支払うとともに、民間の職業紹介事業者に再就職支援を委託し再就職を実現させた場合に、助成金を支給するものです。

定年引上げ等奨励金(PDF ファイル) (厚生労働省)

希望者全員が65歳まで働ける企業や、「70歳まで働ける企業」の普及等を図ることを目的として、「中小企業定年引上げ等奨励金」「高年齢者職域拡大等助成金」「高年齢者労働移動受入企業助成金」の3つの制度で構成されています。

2012/12/6 掲載

雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金(PDF ファイル) (厚生労働省)

景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされ、休業等(休業および教育訓練)または出向を行った事業主に対して、休業手当、賃金または出向労働者に係る賃金負担額の一部を助成するもので、失業の予防を目的としています。中小企業緊急雇用安定助成金は、中小企業事業主向けに雇用調整助成金の助成内容等を拡充した制度です。

2012/11/12 掲載

「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」(6 次)の募集(PDF ファイル) (経済産業省)

被災地域の中小企業等のグループが復興事業計画を作成し、地域経済・雇用に重要な役割を果たすものとして県から認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備に対して国が 1/2、県が 1/4 を補助します。今回、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県において、補助金交付に必要となる「復興事業計画」の認定について、募集を行います。

•募集期間: 2012/11/9~2013/1/11

2012/11/1 掲載

「事業所内保育施設設置・運営等支援助成金」平成 24 年度受付再開(PDF ファイル)(厚生労働省)

事業所内保育施設設置・運営等支援助成金については、平成 24 年 4 月 17 日以降、新たな設置費・増築費の認定申請を停止していましたが、設置費・増築費の認定申請の受付を再開することにしました。・募集期間: 2012/10/31~2013/1/31

2012/10/16 掲載

3 年以内既卒者トライアル雇用奨励金(PDF ファイル) (厚生労働省)

卒業後も就職活動中の新規学卒者を正規雇用へ向けて育成するために、まずは有期雇用(原則3ヶ月)で雇用し、その後、正規雇用へ移行させた事業主に奨励金が支給されます。・募集期間: ~2013/3/31

2012/10/15 掲載

「原子力災害周辺地域産業復興企業立地補助事業」の二次公募 (経済産業省)

原子力災害で著しく企業立地の魅力を減じた地域(茨城県・栃木県・宮城県)に用地を取得し、工場等を新増設する事業者に対し、用地取得経費から量産設備の敷設までの企業立地に係る経費を幅広く支援することにより、企業の立地を円滑に進め、雇用を維持・創出することを目的とします。・募集期間: 2012/10/15~2013/1/15

動向

- 1 1 月 2 0 日 当会 絹織物部会、化合繊織物部会及び先染・後染化合繊織物専門委 員会合同会議
- 11月20日 日本アパレル・ファッション産業協会 第19回繊維ファッション産 学 交流会議
- 11月20日 日本繊維産業連盟 第33回環境・安全問題ワーキンググループ
- 11月22日 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 第4回東京地区講演会
- 12月 4日 中央職業能力開発協会 セミナー「労働契約法の一部を改正する法律」に係る説明会
- 12月 6日 日本繊維産業連盟 第66回繊維通商問題研究会
- 12月12日 繊維産業流通構造改革推進協議会 平成24年度 第2回取引改革委員会
- 12月13日 (福井・石川・富山)北陸三県織物工業組合合同会議
- 12月14日 全日本帯地連盟 織機枯渇部品問題担当者会議
- 12月19日 日本繊維産業連盟 12月度常任委員会
- 12月21日 日本繊維産業連盟 第34回環境・安全問題ワーキンググループ

会議予定

☆ 東京織物卸商業組合 新年賀詞交歓会

1月 7日(月)11時30分 於 綿商会館

☆ 大日本蚕糸会 新年賀詞交歓会

1月 8日(火) 11時~12時 於 蚕糸会館

☆ 日本繊維輸出(入)組合 平成25年新年賀詞交歓会

1月11日(金) 17時00分~18時30分 於 東京會舘

☆ 商工中金 平成25年新年合同賀詞交歓会

1月15日(火) 18時30分~20時00分 於 東京プリンスホテル

☆ 日本アパレル・ファッション産業協会 新年会

1月16日(水) 18時00分 於 ホテルニューオータニ

☆ 日本繊維機械協会 平成25年新年賀詞交歓会

1月17日(木) 12時00分~13時00分 於 東海大学校友会館

☆ 日本繊維産業連盟 役員総会、新春講演会並びに新年賀詞交歓会

1月17日(木)役員総会 14時30分~17時00分

新春講演会 17時10分~17時45分 賀詞交歓会 18時00分~20時00分

於 東京プリンスホテル

☆ 当会 新年総会

1月18日(金)正副会長·正副理事長会議 10時30分~

11時30分~ 臨時総会

12時00分~ 新年懇親会

於 ホテルグランドパレス

☆ 日本絹業協会 純国産絹マーク審査委員会

1月22日(火)14時

於 蚕糸会館

☆ 繊維産業流通構造改革推進協議会 平成24年度第1回理事会

1月24日(木)

於 TFTビル

イベント

☆ 純国産宝絹takaraginu展

1月14日(月)~15日(火) 10時~20時

会場:銀座三越